一般社団法人
日本カーボンニュートラル協会
Japan Carbon Neutral Association

About
団体概要

名　　称：一般社団法人日本カーボンニュートラル協会
設立年月：令和3年7月
所 在 地：福井県越前市本保町第8号5番地の1

沿革

- 2021.07（令和3年）　一般社団法人日本カーボンニュートラル協会　設立
- 2022.03（令和4年）　カーボンニュートラル宣言企業を公益社団法人日本青年会議所と連携して募集
- 2022.07（令和4年）　カーボンニュートラル・アドバイザー制度をプレオープン
- 2024.01（令和6年）　JCNAカーボンニュートラル・アドバイザー制度を本格開始
- 2024.09（令和6年）　JCNAカーボンニュートラルアドバイザー・アドバンストが環境省認定制度脱炭素アドバイザー・アドバンスト資格として認定。
- 2025.02（令和7年）　JCNAカーボンニュートラルアドバイザー・ベーシックが環境省認定制度脱炭素アドバイザー・ベーシック資格として認定。

Recruiting members
入会募集

環境省認定 脱炭素アドバイザー資格を運用

日本カーボンニュートラル協会賛助会員募集中!!

- **賛助会員**　当法人の目的に賛同し、事業を賛助するため入会した法人又は団体

入会金 なし　　会 費 100,000円/口

お申し込みはWEBサイトで!!

下記URLまたはQRコードにアクセスしてください。
http://www.jcna.or.jp/

カーボンニュートラル・アドバイザー　検索

専用の申し込みページよりご応募ください。
PC、スマートフォンからご利用いただけます。

日本の
カーボンニュートラルの
実現にむけた基盤作りを。

2020年10月、日本は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2030年には温室効果ガスを13年比46％の削減の目標が設定されました。同年5月には「改正温対法」が成立し、対象企業にはCO_2排出量の報告義務ができるなど、日本国内でも「脱炭素」を企業に求める流れが急加速しています。

中小・零細企業には関係ない話、と認識している経営者も多いかもしれませんが、今後大企業はサプライチェーン全体でのCO_2削減を目指していくことになり、取引先も自動的にCO_2排出量の少ない企業が選ばれていくことが明白なことからも中小・零細企業にとっての脱炭素経営は企業の存続をかけた喫緊の課題となっています。

いよいよ他人ごとでは無くなってきた「企業のCO_2削減」ですが、中小・零細企業はヒト・モノ・カネ・情報が乏しく、専任者を就けれない、具体的に何をすればいいのか分からない、お金をかけれない、ことがほとんどであると想像します。

当協会は、そのような中小・零細企業の脱炭素経営推進のお手伝いをさせて頂くことで、日本のカーボンニュートラルの実現にむけた、地域から、中小零細企業によるボトムアップ型の基盤作りを実行して参ります。



一般社団法人
日本カーボンニュートラル協会
理事長
寺尾　忍



カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けて

「地域から」「中小企業による」「連携イノベーション」を起こすボトムアップ型の基盤作りのために、次の事業を行います。

Vision

01 Collection 中小企業における脱炭素取り組み事例の収集・発信とマッチング

02 Seminar カーボンニュートラルに関する経営セミナーの開催

03 Certification カーボンニュートラル牽引企業の認定

04 Award 脱炭素に関わる褒賞事業

05 Proposal 脱炭素エネルギーのあり方に関する提言事業

06 Trading 中小企業による排出権取引に関する提言事業

07 Others その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

事業内容

● JCNAカーボンニュートラルアドバイザー（CNA）

主に中小企業向けに企業の内外でカーボンニュートラルの必要性を伝え脱炭素活動を支援する人材を育成するための研修プログラムです。

環境省認定制度!!

脱炭素アドバイザー制度

カリキュラムは、必要とされる知識レベルに合わせて、ベーシックとアドバンストの2種類があり、アドバンストの取得者は、環境省認定制度「脱炭素アドバイザー アドバンスト」の名称を利用することができます。

● CNA認定について

CNA研修を修了し、効果測定にて一定の基準に達した方は「カーボンニュートラル・アドバイザー」として認定され、認定証が送られます。

ベーシック
温暖化による影響や脱炭素化に関する知識を深めることで、脱炭素経営を実現するための基本的な知識を身につけることができます。

アドバンスト
主に中小企業の実務者が、スコープ1、2の具体的な算定方法を身につけ、企業の内外で中小企業の脱炭素経営を主導するための知識を身につけることができます。

アドバンストのみ認定期間は2年間です。日々進歩するカーボンニュートラルについての情報や考え方を習得するために、2年ごとに更新研修・試験を受講いただくことができます。

認定試験の概要や受験については紹介ページへ

※最新のCNA資格試験 募集一覧もご確認いただけます。
下記のURLまたはQRコードへアクセスしてください。
https://www.jcna.or.jp/cn/

認定資格名	JCNA資格名	取得対象者イメージ	状況
脱炭素シニアアドバイザー	CNAシニアアドバイザー	大企業本社の脱炭素専門部門、脱炭素コンサルタント	プログラム計画中
脱炭素アドバイザー アドバンスト	CNAアドバンスト	企業の脱炭素活動の立案、顧客アドバイス業務の中核	環境省認定
脱炭素アドバイザー ベーシック	CNAベーシック	顧客に必要な対応を見定める営業職員	環境省認定

「CNA アドバンスト」の知識があれば、9割近くの中小企業でCO_2排出量の算定、排出量の削減を行うことができ、ほとんどの脱炭素活動で自立が可能になります。

講演会



全国の中小企業経営者等に向けて、脱炭素経営を広めるセミナーを実施しています。
カーボンニュートラルに向けた脱炭素への取り組みは、これからの企業経営に欠かせないものとなりつつあります。中小企業の経営者の目線で脱炭素経営の必要性や具体的な取り組み、経営に与えるプラスの効果などを、わかりやすく具体例に基づいてお伝えする講演会を実施しています。

脱炭素経営宣言



公益社団法人日本青年会議所と連携し「脱炭素経営宣言」を推進しています。全国各地の中小企業に対し、これから脱炭素経営を実践していくための決意表明である「脱炭素経営宣言」を推進しています。社内周知、省エネ、排出量算定、アクションプランの策定の4項目を軸として、脱炭素経営を進める企業を増やしていきます。

中小企業 カーボンニュートラル大賞



日本カーボンニュートラル大賞とは？

日本カーボンニュートラル大賞は、2050年の日本のカーボンニュートラルの実現のために、企業の行う脱炭素へのユニークな取り組みを表彰し、日本全国でカーボンニュートラルに向けた活動が活発化することを目指しています。